

日本科学者会議東京支部

第
20
回

東京科学シンポジウム

理性と希望の平和な時代を拓く
ー実現しよう！個人の尊厳と生活の安心ー

期日：2019年11月30(土)～12月1日(日)

会場：中央大学(多摩キャンパス7号館)

(多摩モノレール『中央大学・明星大学駅』直結)

特別報告

- 南彰(新聞労連中央執行委員長・朝日新聞労組出身)

報道事変

ー「一強化」する権力と対峙するためにー

- 上西充子(法政大学教授)

『多様な働き方を選択できる社会』と労働者の権利

参加費：2,000円(院生・学生：1,000円)

主催：日本科学者会議東京支部

支部ウェブサイトURL：<http://jsa-tokyo.jp/>

e-mail：20th-kagaku@jsa-tokyo.jp

〒113-0034 東京都文京区湯島1-9-15 茶州ビル9階

Tel/Fax 03-3811-8281

第20回東京科学シンポジウム 特別報告・分科会

1. 特別報告 11月30日(土)13:15-17:15

- 南彰(新聞労連中央執行委員長・朝日新聞労組出身)
報道事変 ―「一強化」する権力と対峙するために―
- 上西充子(法政大学教授)
『多様な働き方を選択できる社会』と労働者の権利

2. 分科会 11月30日(土)午前、12月1日(日)午前・午後開催

プログラム詳細は<http://jsa-tokyo.jp/>をご確認ください。

- [1] 「安倍改憲」の息の根を止め、憲法を生活に生かす！
- [2] 被爆75年、2020年を前にした「核兵器のない世界」への課題と展望
- [3] 戦争と文学について考える交流会
- [4] 今、あらためて科学は平和のために―軍学共同の現段階と今後の展望を探る
- [5] ヘイト・スピーチを許さない―地方自治体に何ができるか
- [6] 次世代につなぐ平和・共生と女性研究者・技術者 Part 3
―女性研究者・技術者の現代の困難をどう乗り越えるか？―
- [7] 院生・若手 小さな冬の学校
- [8] Post3.11研究会―3.11と復興を考える―
- [9] 災害問題分科会
- [10] 科学・技術の現状批判 ―日本の科学・技術の健全な発展のための課題 part13―
- [11] 科学・技術サロン―日本の科学・技術の現状とロマンを語るpart12―
- [12] 自然科学の進展を俯瞰する～この30年で何がどう変わったのか？
- [13] IT技術と教育・労働・社会生活 Part 6
- [14] リニア中央新幹線問題の検討と運動・経験交流(part3)
- [15] 現代日本資本主義の性格と変革の課題
- [16] 「働き方改革」を打ち破り労働者の権利の拡充を
- [17] 現代日本における教育と貧困の関係を問う
- [18] 平和な時代を拓く
- [19] 日本の食・農と首都圏の役割を考える
- [20] 大学問題を考える

3. 展示(常時開催)

- [1] 日中友好と歴史認識のための展示
- [2] 日本・キューバ友好の展示とイベント―キューバに関する知見や文化を紹介！
多面的にキューバを体験してください！
- [3] 日本と朝鮮半島の友好のための展示
- [4] 憲法九条を守る科学者の取り組みについての展示
- [5] 市民制作の2本の映画「しではら」と「五日市憲法」上映